

サクサク実践夫婦力アップ!!①

「釣った魚に

エサをやらない夫」

…いづれ妻に足をひっぱられる

今回から二回にわたり、現役夫婦問題カウンセラーがカウンセリングから感じた、現代のご夫婦事情のお話を紹介いたします。

一回目は男性向け「釣った魚にエサをやらない夫は…いづれ妻に足をひっぱられる。」と題して夫の知らない妻のホンネを探り、二回目は女性向け「注目の多い妻は…いづれ夫が遠ざかる」と題して妻が勘違いしている夫のホンネを、少しでも理解していただければと思います。

ただどちらにも男性女性と限定せず、男女の違いを知るキッカケになれば幸いです。

妻が本当に求めているもの

「釣った魚にエサをやらない」などというところ、男性はプレゼントやご馳走することだと思おう方が、多いのではないのでしょうか？もしそう思っている方がいたら、そもそもそこが大きな勘違いです。

なぜか？ 女性は結婚前に、彼が彼女にしてくれた気遣いや言葉掛けなどは、永遠に続くものだと思っていて結婚します。ところが彼はその気遣いや言葉掛けを、結婚と同時にやめてしまいます。

夫の中では必要じゃないと思うことが、実は妻には一生必要なことです。「エサ」というのは物を買って与えたり、お金をかけることではありません。妻が本当に求めているのは、夫からの優しい気遣いや言葉掛けです。

ところが、夫からの優しい気遣いや言葉掛けもなくなると、妻は夫に不満を募らせていきます。釣った魚にエサをやらないくせに…外面がいい、自分以外の人に優しくしている、家族より仕事を優先している、などなど「どうせ私なんかより…」と繋げるようになっていきます。そうなったらもう大変。自分に自信をなくしているので、自分



小林 美智子

夫婦問題カウンセラー
日本交流分析協会認定1級交流分析士

【こばやし みちこ】神奈川県川崎市出身。市民団体「夫婦問題相談チェンジ」代表。年間300人以上の相談実績。1日1000人以上が訪れるブログ「離婚大作戦」の作者。男女の違いに着目してカウンセリング・セミナーなどで活躍中。

以外への「嫉妬心」、夫への「恨み」はどんどん蓄積されていきます。このようなことが積み重なり、何か問題が起こったとき、夫は取り返しのきかない状況となり、いづれ妻から足をひっぱられることとなります。

こんなに違う「男女の違い」

図表1をご覧ください。男性と女性は全く真逆なことを考えていて、また全く真逆なことを望んでいると思いませんか？

夫婦がうまくいかない一番の理由は、このお互いに「違う」ということを知らないことです。尊重し合うことで適度な距離を保ちたい夫。何でも一緒にやりたくて、夫を身近に感じていたい妻。距離感も違えば、大切にされている感覚も違います。

そして、このすれ違いの生活が長く続くと、結果的に妻はこう考えます。「結局夫は釣った魚にエサをやらないのね」と感じ、